

平成26年度

栃木県環境白書

～環境の状況及び施策に関する報告書～



栃木県

はじめに

私たちのふるさと栃木県は、清らかな水や美しい緑に満ちあふれ、雄大な山並みと広く豊かな大地に恵まれています。この自然豊かな美しい“とちぎ”の環境を将来の世代にしっかりと引き継いでいくことは、現代に生きる私たちの願いであり、責務でもあります。



近年、私たちは様々な自然の異変に直面しています。地球温暖化に起因する地球規模での気候の変化に伴い、集中豪雨や竜巻といった異常気象は私たちの生活そのものを脅威にさらすとともに、豊かな恵みをもたらしてきた生物多様性の損失なども危惧されており、今こそ私たちは、これまでも増して真剣に環境問題に取り組まなければなりません。

また、平成23年3月に発生した東日本大震災から3年が経過し、直接的な被害からは着実に復興を遂げているものの、原子力発電所事故に伴う放射性物質の影響やエネルギー問題など、今後克服すべき課題は残されています。

こうした中、県は、平成23年3月に策定した「栃木県環境基本計画」に基づき、「生物多様性ととちぎ戦略」、「栃木県地球温暖化対策実行計画」、「栃木県廃棄物処理計画」などの個別計画と連携して、「とちぎ環境立県戦略」や栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」に掲げるとちぎの目指すべき将来像の実現に向けて、各種施策を積極的に展開しています。

加えて、東日本大震災からの復興を仕上げの段階へと進めるため、除染をはじめとする各種放射能対策や、県産農産物等の安全・安心の確保に取り組むほか、「環境と経済が循環しながら発展していく社会」など4つの基本理念に基づく将来像を掲げた「とちぎエネルギー戦略」を新たに策定したところです。

恵み豊かなふるさとの環境を将来に引き継いでいくため、そして、かけがえのない地球の未来を守り育くむため、県は県民の皆様はもとより、国や県内市町、県内企業・団体とともにこれらの施策に積極的に取り組んで参ります。

「栃木県環境白書」は、本県の環境の状況や平成25年度に県が実施した環境保全に関する施策等についてまとめたものです。本書を通して、県民の皆様は環境問題への理解を深めていただくとともに、「地球と人にやさしい“エコとちぎ”」の実現に向けた「行動」のための一助となれば幸いです。

平成26年9月

栃木県知事

福田 富一

目次

第1部 総説

トピックス	4
第1章 東日本大震災を受けての取組	
第1節 放射性物質調査	6
第2節 放射性物質に汚染された廃棄物の処理	9
第2章 環境行政の総合的な推進	
第1節 環境行政の動向	10
第2節 栃木県の環境行政の枠組み	15

第2部 環境の状況と保全に関して講じた施策

第1章 “エコとちぎ”を担う人を育てる（環境を考え行動する県民の育成）

第1節 自ら学び、自ら行動する“人づくり”

1 環境教育・環境学習の推進の背景	19
2 環境教育・環境学習の推進	19

第2節 実践につなげる“きっかけづくり”

1 “きっかけづくり”推進の背景	24
2 “きっかけづくり”の推進	24

第3節 協働による“ネットワークづくり”

1 “ネットワークづくり”推進の背景	28
2 “ネットワークづくり”の推進	28

第2章 かけがえのない地球を守る（低炭素社会の構築）

第1節 地球温暖化対策の推進

1 温室効果ガスの削減目標と本県の排出状況	30
2 地球温暖化対策	31

第2節 環境関連産業の振興

1 環境関連産業の状況	37
2 環境関連産業の振興対策	38

第3章 環境にやさしい循環型の社会を築く（循環型社会の構築）

第1節 生活環境の保全

第1項 大気環境の保全

1 大気環境の状況	41
2 大気環境保全対策	51

第2項 水環境の保全

1 水環境の状況	57
2 水環境保全対策	67

第3項 土壌環境・地盤環境の保全

1 土壌環境・地盤環境の状況	78
2 土壌環境・地盤環境保全対策	79

第4項 騒音・振動・悪臭の防止

1 騒音・振動・悪臭の状況	81
2 騒音・振動・悪臭防止対策	84

第5項 化学物質対策の推進

1 ダイオキシン類対策	86
2 化学物質管理対策	90

第6項 その他の環境問題への取組の推進	
1 オゾン層・酸性雨の状況	93
2 オゾン層保護対策・酸性雨対策	95
第2節 3Rの推進	
1 廃棄物・リサイクルの状況	97
2 廃棄物・リサイクル対策	100
第3節 廃棄物処理対策の推進	
1 廃棄物の処理状況	104
2 廃棄物処理対策	109
第4章 人と自然との共生を目指す（自然共生社会の構築）	
第1節 生物多様性の保全	
1 野生生物の生息等の状況	114
2 生物多様性の保全対策	116
第2節 多様な自然環境の保全	
1 自然環境の状況	119
2 自然環境保全対策	120
第3節 環境を支える森林づくり	
1 森林の整備・保全の現状	124
2 森づくり対策	128
第4節 みどりづくり活動の推進	
1 みどりづくり活動推進の状況	133
2 みどりづくり活動の推進	133
第5節 良好な景観の保全と創造	
1 景観の状況	135
2 良好な景観の保全と創造	135
第5章 共通的基盤的施策を展開する	
第1節 環境影響評価の推進	137
第2節 調査及び研究の実施	139
第3節 土地利用面からの環境配慮	142
第4節 公害紛争処理等	143
第5節 工場・事業場対策の推進	146
第3部 計画等の進捗状況	
第1章 栃木県環境基本計画の進捗状況	148
第2章 各種計画の概要及び進捗状況	154
第3章 栃木県の率先的な取組の状況	161
第4部 平成26年度に講じようとする施策	167
第5部 資料編	
I 環境保全行政組織等	176
II 平成25年度における主な環境問題の動き	182
III 関係用語の解説	183